

今年、前半のメインイベント『メイコンサート』この上ない盛況、好評の内に終了しました。お客様も私たちも共に楽しめた1日だったのではと思います。さあ！本日の総会で、区切りを付け、来月からは、第40回記念演奏会の練習に入ります。更にがんばって行きましょう！！

◆『メイコンサート』大好評でした！皆様ご苦勞様、そしてお疲れ様でした。

入場者数1071名、という沢山のお客様がいらしてくださいました。そして異口同音に、「素晴らしかった！」、「楽しかった！」、「感動した！」等々お褒めの言葉が聞かれました。

ご指導の赤羽先生、瀧川、木村、住谷各先生、ゲスト出演してくださいました大山亜紀子さん、西川藤扇生さん、舞扇生さん、ピアノのユリヤさん、新井さんありがとうございました。

そして、本番で今年1番の力を出し切った皆さんお疲れ様でした。

夢にも出て来たイタリア語の呪縛から解放されて、来月から第40回演奏会に向けての練習が始まります。「第九」、「ドイツ民謡メドレー」です。

佐藤しのぶと歌う「第40回記念演奏会」の成功に向け、多くの仲間を勧誘し、記念演奏会の成功に向け努力致しましょう。

41名参加した「鳥久」での打ち上げ会、ほどよい疲れにビールが美味しかったこと。だから止められない？

5月21日上毛新聞

(第三種郵便物承認)

日本舞踊と再演

高崎

NPO法人高崎第九合唱団(赤羽洋子団長)は19日、高崎市の群馬音楽センターで恒例の「メイコンサート」を開いた。オペラ「椿姫」のハイライトや日本民謡などを織り交ぜたプログラムで、深みのある混声合唱を披露した。

3部構成で、第2部の「スペイン公演メモリアル」は日本舞踊と共演し、昨秋のスペイン・パルセロナ市での公演を再現し

た一写真。70人余りの団員が「さくらさくら」「会津磐梯山」を心地よいリズムで歌い上げると、会場から大きな拍手がわき起こった。

1974年6月に発足した同合唱団は、11月に40周年記念コンサートを予定している。89年から数年おきにドイツなどへ遠征しており、8回目の海外公演となった昨年10月のスペイン公演には、約80人が参加。日本舞踊とのコラボレーションが好評だったという。



深い歌声に喝采 第九合唱団

◆メイコンサート舞台裏のスナップより（ホームページにも掲載します）



◆団員登録について、6月中に済ませて下さい

今年も第九練習出席簿は、6月27日(木)の練習日までの団員登録者で作成します。登録を済ませないと皆勤賞受賞対象になりませんのでご注意ください。

◆第40回演奏会用の文字「第九」を募集します

◆今後の予定

- 5月23日(木) 総会+ミニコンサート(全員、いつもの教会) **今日です!!**
5月30日(木) 練習お休み
6月6日(木) 第40回発声式(全員、第九の練習開始)
8月25日(日) サマーレッスン(中央公民館集会ホール)、納涼祭(任意参加、AIAI)
10月19・20日(土・日) 軽井沢合宿レッスン
10月27日(日) 40周年記念パーティ
11月21日(木) 第40回記念演奏会 群馬音楽センター

◆メイコンサートのDVD、CD、写真について

DVD・CD、写真を制作します。(各 1,000 円) 受付の申込用紙に記入して申し込んでください。

◆佐藤しのぶと一緒に歌う新しい団員を誘って下さい

新しい団員募集チラシが出来上がりました。ぜひお知り合いの方をお誘いして下さい。
チラシの他にポスターも作成する予定です。精力的に団員勧誘ご協力ください。

◆イベント情報

♪ウィーン少年合唱団を聴こう!!

5月30日(木) 19:00開演 群馬音楽センター。

♪前橋・市民オペラ合唱団 旗揚げ公演『アイダ』ヴェルディ作曲

6月23日(日) 13:00開演 前橋市民文化会館 小ホール

入場料:全席自由 4,500 円 (T 金井さんが出演されます!)チケットご希望の方はT金井さんまで。

♪らんちたいむコンサート 12:15~12:45 高崎市庁舎 中二階ロビー (入場無料)

6月3日(月) コールエポック

6月4日(火) 合唱団JOY

いずれも第九のメンバーが出演します。

6月7日(金) でかんしょ合唱団

ぜひお立ち寄りください。

♪渡辺雄一・赤羽その子『二人の音楽会』in高崎 <予告編>

9月27日(金)19:00開演 高崎シティーギャラリーコアホール 詳しくは後日掲載。

◆投稿「すばらしかったメイコンサート」 昨年ソプラノ在籍 羽毛田佳子さん

メイコンサートの後「第九合唱団ホームページ・掲示板」に投稿頂きました。

今日5月19日、メイコンサートに行かせていただきました。40周年を振り返るコーナーもあり、盛りだくさんのコンサート、聴衆を飽きさせない、楽しいコンサートでした。歌だけでなく、コメント、そして、海外公演の映像もステキで、世界中の教会や演奏会場で歌われた証がそこにありました。一つ一つがしっかりとした足跡として刻まれていることに、改めて感動し、歴史の重みを感じました。

歌の内容もさることながら、高崎第九合唱団は、世界と日本をつなぐ架け橋、その存在自体が大変貴重であると思いました。また、海外公演に参加されている皆様の環境を思うと、とても幸せなこと、と感じ、うらやましくも思えました。

今日のプログラム、オペラの合唱も、手を抜くことなく、原語で歌われ、大変華やかな舞台、よかったです。第二部も、日本の歌・スペインの歌、踊りやギターなどと一緒に楽しませていただいて楽しく、三部も、重唱やピアノソロを織り交ぜて楽しく過ごさせていただきました。どこの国でも、その国の歌を原語で歌ったりして、現地の方に、日本人に親しみを持っていてきた様子、心から拍手をお贈りしたくなりました。多彩な人材を有してこの上ない演出プログラミング、名実ともに国際的な合唱団と思います。これからも、赤羽先生や団長さん、トレーナーの皆様とともに、すてきな合唱団でありますように。

私は、昨年初めて第九と一緒に歌わせていただき、心の大きな、温かい合唱団と思ってきましたが、今日、その訳がよくわかりました。スケールの大きな合唱団にこれからも栄光あれと祈ります。私こと、4月から異動があり、高崎からは前より遠い勤務地となってしまいました。また、都合がつけられませんでしたら、第九に参加させていただきます。その際はまたよろしく願いいたします。今日はありがとうございました。

<羽毛田さんありがとうございました。また一緒に歌いましょう>

